

# 衆議院財務金融委員会ニュース

H23.2.22 第177回国会第2号

2月22日(火) 第2回の委員会が開かれました。

## 1 財政及び金融に関する件

- ・野田財務大臣、自見国務大臣(金融担当)、東内閣府副大臣、末松内閣府副大臣、平野内閣府副大臣、三井国土交通副大臣、小林厚生労働大臣政務官、松木農林水産大臣政務官、市村国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。
- ・玄葉国務大臣から発言がありました。

(質疑者及び主な質疑内容)

### 江 端 貴 子君(民主)

- ・先週末(2月18日・19日)に開催されたG20(財務相・中央銀行総裁会議)において我が国が主張した内容及び過去のG20において我が国が主張した内容について野田財務大臣に伺いたい。
- ・平成23年度予算はどのようなことに配慮して組んだか伺いたい。また、社会保障と税の一体改革に対する野田財務大臣の見解と意気込みを伺いたい。
- ・中小企業金融円滑化法の実績及び同法を1年延長する理由について自見金融担当大臣に伺いたい。

### 徳 田 毅君(自民)

- ・玄葉国家戦略担当大臣の平成23年度予算関連法案のうち特例公債法案の年度内成立にこだわらない考えを示唆した発言について、野田財務大臣の所感を伺いたい。
- ・平成23年度予算の新規国債発行額は約44兆円となっており、リーマンショック後の経済危機対策が実施された平成21年度第1次補正後とほぼ同規模である。この規模は異常ではないか。
- ・「元気な日本復活特別枠」にパブリック・コメントの評価の低い事業が含まれているのは何故か。これは国民の声が反映されていないのではないか。

### 山 口 俊 一君(自民)

- ・一般会計及び特別会計の純計207兆円の全面組替えの実現可能性について伺いたい。

- ・平成23年度予算において一般会計及び特別会計の純計が220兆円に増額された理由及び民主党政権発足後に発行された公債額について伺いたい。
- ・予算関連法案が未成立の場合における実体面の影響及び市場に及ぼす影響について伺いたい。

### 斉 藤 鉄 夫君(公明)

- ・政府の新成長戦略における金融戦略で、金融の役割について「金融自身が成長産業として経済をリードすること」とあるのは、具体的にどのようなことであるのか詳しく伺いたい。
- ・我が国の金融機関のCSR(企業の社会的責任)に対する取組の在り方についてどのように考えるか。
- ・中小企業金融円滑化法に基づく金融機関の開示・報告資料は簡素化したほうが良いのではないか。

### 佐々木 憲 昭君(共産)

- ・中小企業金融円滑化法に基づく住宅ローンの条件変更の申込みに対し、JAバンクや労働金庫において、年齢を理由として謝絶した事例は有るか。
- ・住宅金融支援機構が、住宅ローンの借換えの申込みを高齢を理由に謝絶したとの事例について説明を求めたい。また、政府関係金融機関においても、中小企業金融円滑化法の趣旨が徹底されるべきではないか。
- ・滞納整理に当たっては、納税者の立場に立ち、事情を斟酌した上で徴税に当たるべきであり、税務職員に対しても研修等でそのように指導するべきではないか。